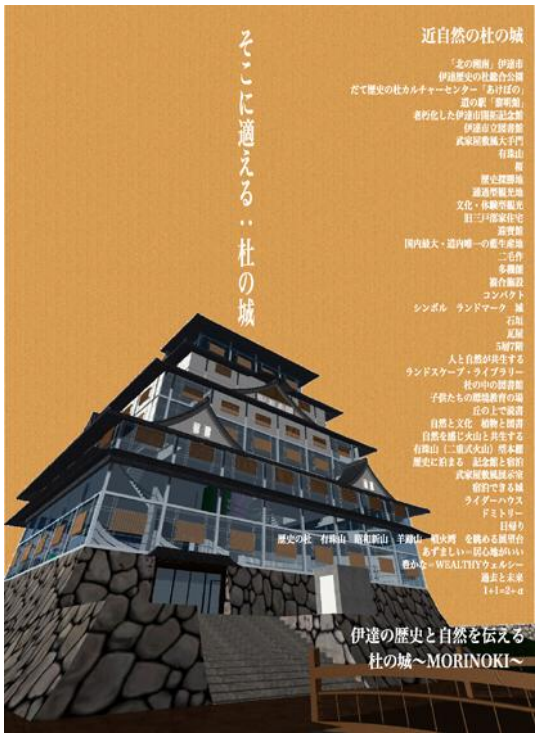
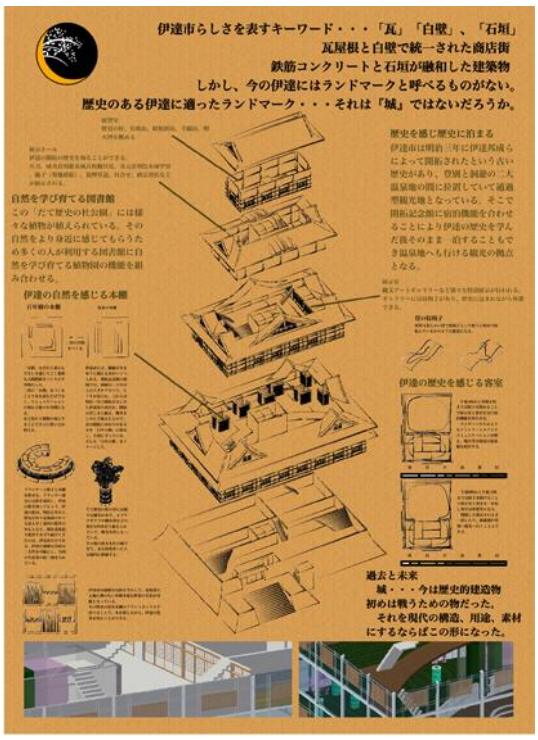
銀賞　後藤　祐貴君

釧路工業高等専門学校建築学科　　そこに適える：杜の城

伊達市の文化・歴史的財産の再構築を、ガラスと鉄骨の表層の中に「杜の城」として複合的に計画した作品です。 内部空間での図書館の書架の構成、記念館の展示スペース等に歴史・文化・自然をモチーフにしたすぐれたインテリアデザインがありますが、各フロアーで完結するだけではなく、重層的に展開され、ガラスのファサードを通し、外部にまで表現され、又石垣の土台部分も建築的な抽象化がされていたなら、伝統的なモチーフ＋現代的素材以上の提案が出来たと思います。構成、表現共にすぐれた作品です。

（文責：上遠野　克）